

## 第5次千早赤阪村総合計画策定のためのWS 参加希望者ヒアリングまとめ

問1 あなたは千早赤阪村の良いところは何だと思いますか。

A●奈良県、大阪市内に近い

- 山林・田畑が多く、自然に恵まれ里山の原風景が残っている
- 交通機関を使わなくても、いつでも金剛山に登れる
- 太平記の里
- 楠木正成にかかわる史跡・歴史遺産がある
- 隣近所の付き合いがよい

B●大阪唯一の「村」であること。

- 棚田があるところ。
- 村でありながら大阪市内へも出やすい。
- 大阪市内方面の都会の風景が見れる。
- 古い文化がまだ息づいている。
- 自然の中で育てられる。

C●市内から近く、身近に自然を感じられる場所がある

- 教育が少人数制で目が届きやすいし、世代間で深い交流ができる
- 歴史があり、保全されている
- 人が皆さん温かい

D●少人数学級

- 治安が良い
- 住民の方が穏やか
- 豊かな自然で空気がキレイ
- 子どもの育児、教育にとってもいい環境

E●大阪府なのに、広々、静か、ゆっくり、のどか

- 自然の恵みや大地のエネルギーを感じる
- 美しい棚田
- 神社仏閣等歴史が大切に残されている。
- 人の温かさ、優しさを感じる。
- 人と人とのつながりが身近な気がする（ex.〇〇さんが元気、〇〇さんの家は収穫日等）
- 個に光があたる気がする（ex.〇〇さんの作ったみかん、〇〇さんのカフェ等）
- 朝が早く健康的に過ごせそう。

F ●自然が豊かで潤いがある。

●村民の意識が高い（直感です）、一体感がある。

●土地の力がある。歴史的に由緒ある、神々しい＝守られている感じがある。

→その証拠に感度の高い人達が集まって来始めている

問2 あなたは千早赤阪村の良くした方がいい、改善した方がいいと思うところは何ですか。

A●人口の減少を止める

- 教育の充実（保幼小中を一か所に）
- 高齢者福祉の充実（村内循環ミニバスの復活）
- 道の駅の拡大（幹線道路沿いに移転、観光施設の併設）
- いきいきサロン・くすのきホールなど現施設のさらなる活用運営
- 道路の整備（歩道・除草）
- 史跡の整備美化・史跡公園へ

B●公共設備の整備と美化。

- 観光スポット作り。
- 飲食店を増やす。
- 名物の創出。
- 外部企業・団体への一部作業委託。
- SNSを用いた村の魅力を発信。

C●使っていない遊休地の利活用を住民がつかえるように考える

- 棚田などへのアクセスをよくする。第二駐車場の活用をすすめるなど
- 観光資源の保全や研鑽を積極的に行う
- 特産品の開発など民間へ支援を積極的に行う

D●道路の管理

- 街灯
- 公園の管理
- 駐車場の管理
- 孤立する世帯、コミュニティー不足
- 観光地、施設が活用されていない
- 少子高齢化

E●大阪唯一の村は良いイメージだが、ひとことで言うと「どんな村」なのか、もっとイメージできた方が良い。

問1の良いところをさらに活性化、生かせる象徴的な施設があればイメージも強くなり、認知向上にもつながると思う。（共通イメージが持てれば、いろんな人達が広報活動に協力しやすくなる）

- いくつになってもアクティブに動ける交通手段の充実。

F●弱点は克服していくが、時間も費用も掛かる

● 「強み」 = 「村の財産」を活かす

- 1) 大阪府「唯一の村」の役割とは？明確化（村のビジョン）
- 2) 金剛山を活かし切る = 明日からでもロープウェイを再運行
- 3) 農作物の販売拡大 = ブランド化 → 海外販売も視野に

### 問3 千早赤阪村が未永く良い村であるためには、今何をすればいいと思いますか。

#### A●産業の活性化

- \* 林業…山林の整備 間伐と間伐材の活用
- \* 農業…耕作放棄農地・遊休農地の一括掌握と管理運営
- \* 工業…工業の誘致（二河原辺企業団地の拡大）

#### ●住民サービスの充実

- \* 出張（移動）役場の開設（各地区の出向して住民の声を聴く）
- \* 健康運動（運動講座・文化講座）
- \* くすのきホールの活用（くすのき寄席・講演会・音楽会などを村主催で）

#### B●子育てしやすい環境（援助金なども含める）を整備して、20、30代の若年層の定住の促進。

村であること（古民家の維持・保全）を守り続け、芸術家など村に居ても仕事ができる人への住居支援をし、支援を受ける者は村の農業・林業などの若手不足の事業へ労働として支援する。

そうすることで農業・林業の発展を促進する。

企業への土地の誘致をすることで必然として雇用が生まれることで定住者が増える。

#### C●財務体質の改善、地方交付税の比率を小さくしていく

- 観光庁、総務省などの国の交付金や助成金をもっと活用する
- 農地の活用を関係各所と連携して進める

#### D●子どもを安心して育てられる環境の整備

道路に歩道がなかったり、街灯がないなど危険な個所が多数あり、子どもを自由に遊ばせることに不安がある。

→そのために、安全な歩道の確保をしなければならない。

子育ての悩みやストレスは、人とのかわりによって軽減されるが、コミュニティの場所がないため孤立している。

→そのために、施設の利用料金を大幅に下げ、多くの人利用しやすくする必要がある。

公園や駐車場なども荒れていて、子どもを連れていくには危険である。管理しなければならない。

#### E●村民の方に笑顔になってもらうこと

- ①いきがい、やりがい（元気に、イキイキと）
- ②助けあい（安心感）
- ③サプライズとエンタティメント（笑い喜び、豊かな感情）

を実行できる施設（紡家）、コミュニティを村民の方とつくりあげる（参加型コミュニテ

イ)

\*笑顔になるトピックス（動画）を毎日2分でも配信する

F●村の広報課が、先ずはオンライン発信をする！

✓ホームページがあるので、その要素要素を Facebook、Twitter、Instagram で毎日毎日発信する。

✓村出身の有名人を積極活用し、こちらもオンラインで村の良さを毎日発信

例) 桂南光さんを千早赤阪村観光大臣に認定し、彼を筆頭に千早赤阪アンバサダーネットワークを 47 都道府県に展開。

問4 問3で書いたことを踏まえて、自分が明日から取り組めることは何だと思えますか。

A●自分の農地山林を見直す。

- 草刈り間伐
- 村施設の活用
- 村の今後を考えるサークルや団体に入って活動

B●明日から取り組めることがあれば取り組んでいます。

まずは、役所と村民が話し合える機会を増やす事だと感じています。

SNSで魅力（何があるのか）を発信する。

C●観光の振興発展するために法人で活動したり、移住を促進させる活動・事業を行っている

D●私個人が一人で道路を工事することはできない。

- コミュニティーのために集まる機会を設定し、宣伝する費用もない。
- 公園のゴミ拾いや草抜きは、子どもが小さい頃毎日していた。

E●知り合いのアーティストさんや落語家さんに千早赤阪村の良さを伝え、興味をもってもらおう

F●私は池田市在住・在勤ですが、毎週末でも千早赤阪村を訪問し、村の良さをオンラインで世界中に発信する

→ブログ、Facebook、Twitter、Instagram など

- コペンのオフ会の企画をスタートさせ、村への来客をもたらす

→日本全国から 20 台～最大 500 台集められる

(村の収入増、認知拡大によるさらなる集客促進)

問5 問3で書いたことを踏まえて、行政に今後8年間で取り組んでほしいことは何ですか。

A●問3の内容と同じで

具体的な例として

\*山林の整備と共に里山への移行を支援援助する

\*放棄・遊休農地の管理…貸農園・観光農園の斡旋

花咲き村づくり（四季折々の花を植える）

村営農園（金剛山米のブランドを立ち上げて販売）

\*史跡の整備…下赤坂城を棚田も含めて史跡公園としてさらに整備（中学校途中から歩道をつけ、くつろげる公園に、公共トイレも）

B●居住支援制度の確立。

●棚田の観光整備（近隣の駐車場とトイレの確保）およびスポット化（テラスを造るなど）。

●商品開発への補助金制度の確立。

●空き地を整備して企業への土地を誘致する。

C●観光資源整備を長期計画で進める

●観光案内所の設置

D●安全な歩道を確保するための道路幅と、街灯の設置。

●施設の利用規約、料金の見直し。

●公園、駐車場の管理徹底。

E●問3の①×②×③をつなげて、笑顔になる紡家／伝承と創造

①いきがい：作った農作物、米、パン自家製

おいしい朝ごはん・お弁当を作り、売り、食べられる食堂

②助けあい：働くお母さんは①をテイクアウト、子どもに持たせる

①で料理を学ぶ

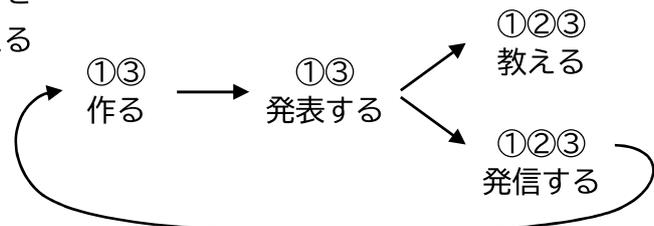
①のシニアの困りごとを助ける

託児所も併設

③エンタメ：アーティスト（音楽家、画家、落語家等）が集い、演じる、発信する

①で働く方々に笑いと喜びを

②の子ども達に芸術を教える



一過性で終わらないようしくみづくり

F●豊かな自然を活かし、農業やアウトドア系を軸にイノベーションを起こす。少子高齢化、人口減少するなか、もはや税収に頼らず、「村で事業」をする。過疎地復興モデルケースとして、日本の先頭を行く。これが大阪唯一の村としての存在価値

1) 豊かな緑、環境の良さを活かしたキャンプ場の整備。これは林業の延長線上にイノベーションを起こすことを狙う。

→大手アウトドア用品メーカーと組んだキャンプ場整備で、村外からの来村活性化

2) 農産物（米、みかん、いちごなど）ブランド化、海外輸出も視野に

→全自動農業ベンチャー企業の積極受け入れ（遊休農地活用）

3) 古民家活用、二拠点生活者の受け入れ、企業のリモートワーク誘致

→村全体、どこでも Wi-Fi（しかも太いサクサクな Wi-Fi）

問6 8年後の千早赤阪村について、どのようになっていてほしいと思いますか。なるべく、たくさんの『キーワード』を用いて、あなたの考える“理想のむら像”を教えてください。

A●あなたの近くにこんなに「自然豊かでほのぼのした村」があるのです  
四季折々の花が咲き乱れ、美しい里山がひろがっています  
高い城跡から、都会を見下ろしてみませんか  
小鳥の声を聴き、小さな虫や生き物にふれ、やすらぎをとりもどしましょう

住民は健康に生き生きと生活し  
地域で支え合い楽しく暮らしています  
子供たちの元気に遊ぶ声が聞こえ  
笑顔があふれています  
ここは大阪府のエルドラド（黄金郷）？！

ちょっと大げさかな？

B●人が集まる場

- スポット
- 名産
- 映える（バエル）
- 自然の中で遊ぶ

C●人がたくさん行き交うような魅力的な場所

- 産官学が一体となり、また住人さんも交えて村の魅力を守っていくような連携のとれた村づくり

D●子どもたちが安心して広い道路を歩いて、友だちの家に遊びに行ける。安心安全

クラブで遅くなっても、明るく照らされた道を歩いて帰宅できる。

- 施設にたくさんの人が集まり、いろいろな人がつながる。人がつながる村
- 豊かな自然の中でのんびり過ごせる。のんびり村
- この村にしかないおいしい物が食べられる。おいしい村
- どこを見てもきれいな場所。きれいな村

E●変わってほしくないこと

- ・大阪唯一の村
- ・広々、静か、ゆっくり、のどかさ

- 人と人のつながりがこの村しかない紡家で醸成され、助け合い、家族のようなつながりを生み、幸せに暮らす  
（おのずと移住者や来村者が増える）

- 固定概念にとらわれず村民の方の要望に応じていく  
(ex. シニアの交通手段→スクールバスの活用等)

F●

- 1) 豊かな緑、環境を活かしたキャンプ場は予約が常に満パイ  
キャンプ場に隣接し、クラフトビール工場や、日本酒酒蔵もできた  
様々なキャンプが体験できる(グランピング含む)[大阪のキャンプメーカー、モンベルさんがいいと思います]  
金剛山への登山体験メニューも豊富(初心者から上級者まで)→ロープウェイも稼働している(必須)
- 2) 農業家が多数参画し、農地が活性。お米、みかん、いちごは海外からの問い合わせも増え、収穫が追い付かない程
- 3) 若者中心に古民家移住者増、二拠点生活者増、企業のリモートワーク契約も 100 社を超える  
→世界中から取材が来る。村の復興モデルケースとして脚光をあびる!

問7 その他役場に伝えたいことや、むらづくりについての想いなどがあればお聞かせください。

A●役場職員さんもいろいろ努力をして下さっていると思いますが、「役場に行けば村の情報が良く分かる」と皆が思うくらい様々な情報源であってほしいです。村主催だったイベントや各種民間団体を切り離し（他の自治体もそうしているのと同じ）では、職員さんとも役場ともかかわりあうことがなくなり、つながりが切れた気がします。住民から意見を求めるのも大事ですが、役場の人は住民の願いや情報をよく知っているな、と言われるような行動や仕組みをつくってほしいと思います。そして、役場の人はいい助言や助力をしてくれる、すぐ動いてくれる、いろんな情報を教えてくれると言われるようになってほしいです。村民とつながっている行政だと感じさせてほしい。役場に行ったら「ほっとした」「安心した」と思わせてほしい。言葉がけ一つでもいいのです。そして、役場・議員・村民・民間団体が協力し合い、一つになって取り組むビジョンを計画してください。「村〇〇運動」（村花いっぱい運動・長寿村運動…）。役場はやはり村民の元締めです。村民・団体を導き支援し、動かしてください。お互いに知恵を出し合って努力し、訪れる人にも自慢できる村でありたいです。子どもたちにも自慢できる村に！

B●各課の方向性を決めて発信して、協力者を求めてほしい。

そもそも、今回のこのような内容を村民に問いかける時点でおかしいかと感じます。このような内容をヒアリングするということは、どこが困っているのかを役場が把握していない（行動して現状および情報を収集していない）証だと思えます。

C●長期的なビジョンの策定と具体的に実現可能な計画をつくってほしい。

●行政が主導せずに民間が主導し、成功事例を貯めていく。

D●役場は担当者がよく変わってしまい、つながりが薄くなっているような気がする。

●時間外、土日の活動がお願いしにくい。

●役場ができない部分を村民が担当し、村民ができないことは役場が担当する。つながりを大切にして必要な政策をしていきたい。

E●古き良き日本の風景が残る村を大切にしながら、

子どものはしゃぎ声が聞こえ

アーティストの方が自然の恵みから生み出すもので

村民の方に心身共に豊かになっていただき

唯一無二の村になってほしいです。

半日滞在させていただき、癒され、温かい気持ちになりました。ありがとうございました。

F●私は友人の発言により、初めて千早赤阪村の存在を知りました。

●2021.1.18（月）に初めて村を訪問させていただき、建水分神社→道の駅ちはやあかさか

- 棚田→もぐらの寝床（ピザ屋さん）→村役場地域戦略室、と回らせていただきました。
- 村のホームページから感じる事や、村の中をぐるぐる回らせていただいて感じたことから、直感的に問1～6の内容を感じました。
  - 今後の村の明るい未来の一助となれば幸いです。